

JOB No.  
**18**

スペースロニクス研究所センサ技術課

## 宇宙用精密機器の研究・開発・設計

### この仕事のキーワード

- 宇宙
- 航空
- 防衛
- 開発・高精度技術
- 角度・姿勢を測る
- 動かす

### こんな人に向いています

- 周囲と協調して仕事ができる
- ものづくりが好き
- 常に学び続けることができる

**職場ではこんな人も働いています**

- 角度センサー、モーター・ドライバー、ジャイロセンサーなどの設計・開発
- 国内・海外向け営業
- 資材調達
- 生産企画
- 生産技術
- 品質管理
- 総務
- 人事
- 経理など



ロケットや人工衛星を動かすために必要な製品の開発と設計をしています

地球環境や人類の生活をより良くすることを目的に、宇宙空間の研究が世界中で進められています。ロケットの開発や人工衛星を動かすために必要な製品を作る仕事は、この研究を支える役割を担っています。当社の製品は表立って目に触れることはありませんが、機器の安全性や性能を支える重要な存在です。社会や未来の技術を陰から支えているという誇りと責任感が、大きなやりがいにつながっています。

check!  
私がこの仕事に就いたきっかけ

大学の時に所属していた研究室で人工衛星の開発と研究をしていました。出身地の長野県で、学んだことを生かせる宇宙分野のものづくりの仕事をしたかったのがきっかけです。携わった製品が宇宙で設計通り動作した時は嬉しかったです。

入社7年目 押森さん

## 宇宙用精密機器の研究・開発・設計の仕事内容

### 展示物紹介

本社の各ショールームでは300点を超える当社製品を展示しています。お客様に実物の製品を間近でご覧いただきながら紹介しています。



### 顧客との打ち合わせ

お客様の意向をしっかりと聞き、製品の仕様の調整や改良、新たな製品の提案などをします。ニーズを的確に製品開発へ反映させることが重要です。



### 製品設計・図面作成

ロケットに搭載する製品の設計および図面の作成はパソコンで行います。試作を経て、製造現場と調整を行い、安定した量産が可能かを検討します。



### 試作品試験

宇宙機器は、地球とは異なる環境で使用されます。恒温槽は-70℃~+160℃の範囲で温度を一定に保てる装置で、製品の耐久性を検査します。



## 必要な資格・スキル

- 特にありません。
- 周囲と協調して仕事ができる人が向いています。

## 多摩川精機株式会社

飯田市大休1879 TEL/0265-21-1800

創立/1938年3月 従業員数/単体642名 連結2,537名

支店/4事業所(8工場) 国内8営業所 海外5拠点



HP

会社見学  
OK

職場体験  
OK



## 多摩川精機株式会社ではこんな仕事をしています



### 宇宙・航空機用製品

人工衛星がロケットから分離されたか確認するためのカメラや人工衛星の姿勢を計測するセンサー、航空機のエンジン出力装置などを作っています。



### 工場の自動化設備用製品

工場用ロボットの関節部分の回転を測る角度センサーや、製造装置の振動を計測するジャイロセンサーなどを作っています。



### 自動車用製品

パワーステアリングの回転を測る角度センサーや、自動運転のための車体の位置と姿勢を計測するジャイロセンサーなどを作っています。

## 国際自転車ロードレースや南信州民俗芸能などをサポートし、地域を盛り上げています

国際自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン 信州飯田ステージ」(左の写真)や「飯田時又灯ろう流し花火大会」、「風越山トレイルマラソン大会」など、様々なイベントに協賛しています。また「南信州民俗芸能」のパートナー企業として「黒田人形浄瑠璃の奉納上演」(右の写真)や「大鹿歌舞伎」にボランティアとして参加しサポートしています。

